

平成 28 年 10 月富津市教育委員会定例会議 会議録

1 会議の名称	富津市教育委員会定例会議
2 開催日時	平成 28 年 10 月 27 日 (木) 14 時 00 分から 14 時 41 分
3 開催場所	富津市役所本庁舎 4 階 4 0 1 会議室
4 審議等事項	○報告事項 報告第 1 号 専決事項の報告について (後援申請)
5 出席者名	岡根教育長、宮田教育長職務代理者、榎本委員、小坂委員、坂部委員、能城教育部長、鶴岡教育総務課長、須藤学校教育課主幹、竹谷教育センター所長、鈴木教育センター主幹、刈込教育総務課長補佐
6 公開又は非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部非公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 非公開の理由	(理由)
8 傍聴人数	0 人 (定員 6 人)
9 所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

発 言 者	発 言 内 容
岡根教育長	<p>こんにちは。10月の定例教育委員会会議にご出席いただき感謝申し上げます。委員の皆様には、ふれあいスポーツフェスタにも顔を出していただき、ありがとうございます。当日は少々低い気温でしたが、市民の実行委員組織によるフェスタが行われたと思います。また、来週には、やはり市民の実行委員組織による文化祭も行われます。実行委員の皆さんの熱意を次の世代につなげていく取組が求められていると思います。余談ですが、私は、市長代理で10月1日と23日に富津市と友好都市の甲州市を訪問しました。1日は、勝沼ブドウまつりで、勝沼を中心に商工祭のような催しが開かれ、舞台ではお笑いやバンド演奏、中学生の器楽演奏等が繰り広げられ、市民の皆さんがメイン会場となる公園に、さながら運動会のようにテントを張ったりしてワインを飲みながら食事をしながら楽しんでいました。23日は、およっちょい祭りといって、こちらは旧塩山市を中心とするお祭りですが、踊りや音楽隊のパレードなどのパフォーマンスを繰り広げていました。</p> <p>「およっちょい」とは、「お寄りください」という甲州地方の方言だそうです。どちらも甲州市が主催して、大変な盛り上がりでした。今後の富津市の市民祭のあり方について参考にすべきものも多くあるのではないかと感じました。さて、本日の議事については、『後援申請の専決事項について』の報告1件でございますが、忌憚のないご意見を委員の皆様からいただきたいと思います。なお、本日の定例会議は今井参事、山口課長及び鈴木館長から欠席届が出ております。また、本日の会議録署名委員の指名ですが、榎本委員にお願いします。</p>
榎本委員	はい。
岡根教育長	<p>それでは、教育長報告を申し上げます。1ページをお開きください。1番の書象会・芙蓉会表彰式ですが、書道サークルの書象会、芙蓉会の作品を展示した市役所ホールで表彰式があり、市議会議長、文化協会会長とともに出席しました。児童生徒部門の優秀作品の表彰を行いました。2番の佐久間市長退任式では、佐久間市長の12年にわたる業</p>

績に感謝するとともに、今後も職員一丸となって市民参画型の行政を進め、経営改革に努めていくことを誓いました。また、3番の高橋市長就任式では、市長から、「金がないからできないのではなく、市民の苦しみに寄り添い、少しでも良い方向が導き出せないのか知恵を出してほしい」と訓辞がありました。臨時議会については、ふるさとふつつ応援寄附関係費等に係る補正予算についての審議で原案通り可決されました。教育長報告は以上です。ご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、各課報告をお願いします。始めに教育総務課お願いします。

鶴岡課長

はい。教育総務課から報告いたします。10月17日、旧関豊小学校跡地活用事業予定者である社会福祉法人あたご会と市有土地建物売買及び活用仮契約書を締結いたしました。簡単に内容を説明しますと、旧関豊小学校の跡地でございます、土地宅地が4567.58㎡、もう一筆の宅地が26.31㎡、雑種地で4973㎡、校舎・体育館・ポンプ室・倉庫・物置の物件を、最低売却価格が3702万4千円のところ、売買契約については4010万円で仮契約いたしました。なお、財産処分につきましては議会の承認が必要となりますが、その前提としまして、文部科学大臣より財産処分の承認書をいただく必要がございます。その上で、3月議会にて議決を経た後に本契約、履行となる予定でございます。10月24日、第1回教育長・教育委員研修会が千葉県総合教育センターで開催されました。教育長、榎本委員、小坂委員、坂部委員におかれましては、ご出席いただきありがとうございました。研修会では、始めに「新しい教育委員会の取組における現状と課題について～教育委員会の果たす役割を考える～」というテーマについて、全体会をパネルディスカッション形式で行いました。教育長におかれましては、パネラーとしてご参加いただきありがとうございました。また、午後からは各分科会に分かれまして、第1分科会は「開かれた学校づくりについて」の内容で教育長のご参加、第2分科会は「学力・学習状況調査を活用した学力向上について」の内容で坂部委員のご参加、第3分科会は「新教育委員会制度における首長との連携について」の内容で榎本委員と

岡根教育長
須藤主幹

小坂委員にご参加いただきました。以上でございます。

はい。ありがとうございます。続いて学校教育課お願いします。

はい。学校教育課から報告いたします。9月29日、午前中は富津小学校へ、午後は吉野小学校へ千葉県教育庁南房総教育事務所長が学校訪問を行いました。午前中の富津小学校は、児童数217名、学級数は知的・自閉情緒学級各1クラスを含め11クラスです。午後の吉野小学校は、児童数131名、学級数は知的学級1クラスを含め7クラスです。

両校とも、環境が整備された校舎は清掃も行き届き、掲示物にも教育活動がよく反映されておりました。児童も落ち着いた雰囲気の中で、

学校生活を送っている姿が伺われました。富津小学校では、実態分析を基にした学力向上への着実な歩みについて高い評価をいただきました。

一方、吉野小学校では、「チーム吉野」として、全職員が一丸となって組織で取り組む姿が伺えること、この時期に学校便りが33号まで

発行されていることなどに高い評価をいただきました。10月7日、第2回就学指導委員会が401会議室にて開催されました。会議では5名の

専門調査員の報告を基に協議をいたしました。対象者は、就学前児童1名、小学校6年生3名、中学1年生1名の合計5名でした。協議

の結果、特別支援学級への就学を勧める児童3名、通常学級で留意観察し指導を続ける児童1名、生徒1名の判定となりました。10月12日、

天羽中学校への教育長学校訪問を実施しました。天羽中学校は生徒数151名で各学年2クラスと知的特別支援学級1クラス、自閉情緒学級1

クラス、計8クラスの学校です。高梨校長から、学校教育目標として「豊心賢逞」を掲げ、学ぶ意欲旺盛な生徒、体力気力・覇気のある生徒、

適切な態度・判断のできる生徒の育成をを旨とし、教育活動を推進しているとの説明があり、全学級の授業を参観いたしました。老朽した校舎ではありますが、職員の努力により内外の環境も整い、清掃も行き

届き、掲示物は教育活動がよく反映されておりました。笑顔で挨拶をする生徒は、先生方の指導の元、授業に生き活きと取り組んでおりました。

10月5日より、平成29年度に入学する子どもたちの就学時健康診断を実施しております。本健康診断は学校保健安全法に基づき、心

身ともに健康で入学できるように必要な助言を行うことを目的に実施しております。昨年度より、各学校の授業時数確保のため、青堀小入学対象児童は単独で、飯野小・富津小入学対象児童は合同で富津小学校を会場として、大貫小・吉野小・佐貫小入学対象児童は大貫小学校を会場として、湊小・竹岡小・天神山小・金谷小・環小入学対象児童は湊小学校を会場として検診を実施することとなりました。本日までに湊小会場での検診が終わりました。今後、各会場での検診を順次実施いたします。なお、来年度の入学予定者は276名です。最後になりましたが、教育委員の皆様方におかれましては、教育長学校訪問で、学校概要説明・各クラスの授業参観等に参加していただきましたことについて感謝申し上げます。以上でございます。

岡根教育長
竹谷所長

はい。ありがとうございました。続いて教育センターお願いします。

はい。教育センターから報告いたします。9月18日から10月9日までの土曜日・日曜日に、君津支部の中学校新人総合体育大会がそれぞれの会場で開催されました。団体種目では、野球、バレーボール、ソフトテニス、サッカー、ソフトボール、バドミントン、柔道、剣道で富津市の中学校が県大会出場を勝ち取っています。また、個人戦でもソフトテニスで2名、バドミントンで6名、柔道で9名が県大会出場となり、大きな成果を収めました。詳しい結果につきましては、お手元の大会結果一覧をご覧ください。9月29日に天神山小学校、また10月6日には大貫小学校で、南房総教育事務所指導室計画訪問が行われました。訪問を研修の一環と捉え、学校経営説明、授業参観、学校として必要な諸帳簿の点検、教科ごとの分科会、全体講評等により指導を受けました。両校ともに児童は明るく活発で、教職員との関係も落ち着いております。また、環境についても良く整備されている等、高い評価をいただきました。日々の授業を大切にする中で、マネジメントサイクルである、目標の設定、指導の過程・手だて（児童に考えさせる学習問題、児童相互の切磋琢磨する取組、児童自身の達成感）、評価の仕方等に関連させ、これからの学習改善に役立てるための指導を受けました。10月5日、君津支部中学校駅伝大会が富津公園で開催さ

れました。終盤、やや雨が降りましたが、全般的に穏やかな天候の中、各校の選手は懸命に走っておりました。結果につきましては、大貫中学校の女子チームが県大会出場を勝ち取りました。10月6日、特別支援教育連携協議会を401会議室にて開催しました。1学期の巡回訪問や研修会の報告、各機関の特別支援教育関係の取組について意見交換を行いました。10月11日、教科指導・学力向上推進委員会議を開催し、今までの取組を報告し、今年度の重点である「書くこと」の指導について分析するとともに、各先生方の取組をアンケート調査することを確認しました。10月14日、君津地方四市適応指導教室合同高校説明会が君津市生涯学習交流センターで開催されました。富津市からも、適応指導教室在籍の生徒が保護者とともに参加し、自分自身の進路選択に向け熱心に話を聞いていました。10月26日には、大貫中学校で富津市中学校新人相撲大会が開催されました。各校の選手による、力強い取組が多く見られました。結果につきましては、1年生団体戦では、優勝が富津中（Aチーム）、準優勝が富津中（Bチーム）、3位が佐貫中、2年生団体戦では、優勝が富津中（Aチーム）、準優勝が天羽中（Bチーム）、3位が天羽中（Aチーム）でした。教育センターの報告は以上でございます。

岡根教育長
能城部長

はい。ありがとうございました。最後に生涯学習課お願いします。

はい。本日、生涯学習課長が全国社会教育研究大会千葉大会に参加しているため、私から生涯学習課からの報告をさせていただきます。10月4日、市役所大会議室におきまして、富津市ふれあいスポーツフェスタ2016実行委員・競技役員全体説明会を開催いたしました。10月10日開催の富津市ふれあいスポーツフェスタ2016の開催概要を、実行委員及び事務局より説明の後、各競技種目別に分かれ詳細な打合せを行いました。10月10日、市民ふれあい公園臨海陸上競技場において、ふれあいスポーツフェスタ実行委員会の主管により、浜田衆議院議員をはじめ多くの来賓・招待者の下、富津市ふれあいスポーツフェスタ2016を開催いたしました。当日は肌寒い天候でありましたが、体力測定、陸上競技、ストラックアウト、ドッジボール等のスポーツ・レク

リエーション競技や、健康づくりについての意識を持っていただくよう骨密度・血管年齢測定を実施いたしました。教育委員の皆様方にも、お忙しいところご参加いただきまして誠にありがとうございました。各種スポーツイベントのPRとして、チーバくん、ビッキーちゃん、ふつつんも参加し、会場はアットホームな雰囲気でありました。参加された皆様には、本イベントをきっかけに日常生活の中に継続して行うことができるものを取り入れていただけたらと思いました。なお、参加人数は延べ2,374名でした。10月23日、木更津市、袖ヶ浦市を会場とする、ちばアクアラインマラソン2016が開催されました。「海を走ろう～アクアラインの風にのって～」をキャッチコピーとして、スポーツ振興と千葉の魅力発信を開催理念として行われた大会であります。国内各地や外国人国籍の参加者が大幅に増えた大会でした。参加者15,851人は、思い思いのウェアを付け、潮風をいっぱい受けながら競技に参加しておりました。本市では、大会ボランティアとしてスポーツ推進委員、スポレク推進員、佐貫クラブの方々及び市教育部職員も大会運営員として参加いたしました。10月26日から28日までの3日間、千葉県文化会館を主会場とする第58回全国社会教育研究大会千葉大会が開催されております。大会スローガンを「千葉で語り合おう！未来を築く 人づくり・まちづくり」とし、今日の社会情勢は、様々な問題が複雑化・多様化しているなかで、全国の社会教育関係者が一堂に会し、互いに研鑽し合い、活力あるコミュニティづくり形成を目指す研究協議を行うことを趣旨として開催しております。本市からは、社会教育委員、社会教育指導員等14名が参加いたしました。以上で生涯学習課の報告を終わらせていただきます。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。各課報告の中でご質問・ご意見等はいかがでしょうか。はい。小坂委員。

小坂委員

はい。私は10月24日に第1回教育長・教育委員研修会に参加させていただきました。岡根教育長におかれましては、全体会のパネルディスカッションのパネラーとして登壇されましたが、素晴らしいお話に感心しました。分科会では、私は榎本委員さんと第3分科会に参加さ

せていただきましたが、各市町村状況等の発表及び意見交換がありましたので、その中で発表しました内容について、報告いたします。まず、「今後の総合教育会議の議題や首長と教育行政の関わり方等について」の議題では、今年度の協議については、10月6日に新市長が就任したため、新市長の意向を踏まえて、会議の開催について今後調整していく予定であるとお答えしました。次の「首長と教育行政の関わり方について」の議題では、総合教育会議の実施により教育施策の重点、取組課題、小中学校の再配置構想、学校跡地利用、生涯学習大会のイベント等について意見交換を行い、首長との教育委員との連携強化ができています、今後についても学校施設整備、生涯学習推進計画の見直し等を含めて首長と協議を行う予定であるとお答えしました。また、予算編成につきまして、夏休み期間中に教育委員会で学校を訪問し、修繕箇所等の確認をして9月下旬までに協議を終了し、その後に財政担当と協議を重ね、市長との調整を行っていることや、今後は定期的な打合せを設けて教育行政の円滑な推進に努めていくこと等についてもお話ししました。発表内容については以上ですが、各市町村の発表の中で、総合教育会議を毎月行っているところもあるようでしたので、本市でも今後は打合せ等を充実させていければと思っております。以上です。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。総合教育会議については、市長と十分連携を取りながら、年度内に会議を開催する必要があるかと思いますが、まずは、教育委員会のスタンスとして、今後どのような形で教育振興を進めていくのかを協議して全体的な計画を立てた上で、会議の期日等含め、秘書広報課と協議しながら進めていきたいと思っております。今回の教育委員研修会の分科会について、榎本委員から何かご意見等はございますか。

榎本委員

はい。「教育委員会制度における首長との連携について」という議題でしたが、連携についてどのようにしたらよいかというところまでは進まず、具体的な議論はされなかったように思いました。以上です。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。坂部委員から何かご意見等はござい

<p>坂部委員</p>	<p>ますか。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>特にございません。</p> <p>はい。ありがとうございました。私の参加した第1分科会については、「開かれた学校づくりについて」というテーマだったのですが、様々な施策がある中に、「コミュニティスクール」という、地域の協議会の方に学校の経営について説明し、承認を得てから経営するというようなシステムについてのお話がありました。協議会の方々が人事異動に関する要望も出せるというものなのですが、千葉県ではあまり進んでいないようで今後どのようにしていくかということや、地域ボランティアを活用して学校を支える仕組みをどのようにするか等の様々なお話がありました。地域の方々が「おらが町の生徒だ」という認識を持っていただくということが、開かれた学校づくりをする上では1番の基本ではないかということ、私の意見として述べさせていただきました。教育委員研修会については以上です。では、各課報告の中で学校教育課より報告のありました、10月12日の天羽中学校への教育長訪問について、感想を教育委員の皆様から一言ずつお願いしたいと思います。宮田委員さんからお願いします。</p>
<p>宮田委員</p>	<p>はい。授業について、生徒の皆さんは前向きに取り組んでいたように感じました。それから、学校からの概要説明の中で「1Pノート」という、1日1ページの家庭学習を行っているということをお聞きしました。先生から出される宿題とは異なるもので、自分で考えて取り組むものだと思いますので、子どもたちにとって非常に良いことであると感じました。これからも継続して取り組んでいただけたらと思いました。以上です。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。榎本委員さんお願いします。</p>
<p>榎本委員</p>	<p>はい。校長先生から、天羽中学校は非常に学区が広く、バス・電車等の公共機関を利用して通学しなければならない生徒がおり、それに伴って、部活のみならず授業編成についても、バス・電車等の時刻を考慮した上で編成しなければならないということをお聞きしました。他の中学校にはないご苦勞をされているのだと感じました。それから、</p>

<p>岡根教育長 小坂委員</p>	<p>学校の老朽化が激しく、雨漏りや修理箇所が多いということで、先生方は色々と心配事が多く様々な努力をされているのだなと感じました。以上です。</p> <p>はい。ありがとうございました。小坂委員さんお願いします。</p> <p>はい。授業を見学させていただいて、どのクラスも子どもたちが先生と一緒に真剣に取り組んでいる姿が印象的でした。また、宮田委員さんからもお話がありましたが、「1Pノート」という学力向上を目指した取組について、今後も良い方向に進んでいくことを期待しております。ただ、先生方にとってこの取組は大変だなと感じました。それから、複数の先生で生徒を見ていくということをお聞きし、とても心に残りました。また、書くことを重視した授業ということで、子どもたちのノートを見させてもらったのですが、書くことに力を入れた授業をされていると感じました。学校環境についてもすばらしかったと思います。以上です。</p>
<p>岡根教育長 坂部委員</p>	<p>はい。ありがとうございました。坂部委員さんお願いします。</p> <p>はい。私が1番感じたのは、学校の老朽化が激しく、このままでは子ども達にとって良くないと感じました。以上です。</p>
<p>岡根教育長 鈴木主幹</p>	<p>はい。ありがとうございました。ちなみに、「1Pノート」は全小中学校で取り組んでいますか。</p> <p>はい。小学校でも取り組んでいる学校もいくつかございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。他にご意見・ご質問はございますか。無いようですので、次に報告事項に入ります。報告第1号専決事項の報告についてお願いします。</p>
<p>鶴岡課長</p>	<p>はい。それでは報告第1号後援申請についてご報告いたします。資料の3ページをお開きください。平成28年9月13日から10月5日まで後援申請受付分につきましては、次の4ページに記載のとおり、袖ヶ浦市音楽協会会長、早川敦外3件を承認しましたのでご報告いたします。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。報告第1号についてご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、次にその他に入ります。何か</p>

<p>小坂委員</p>	<p>ございますか。はい。小坂委員。</p> <p>はい。教育センターからの各課報告の中で、教科指導・学力向上推進委員会において「書くこと」に重点をおいた取組に関するアンケート調査を行うということでした。私は、今年度に湊小学校と天羽中学校を訪問させていただきましたが、両学校とも「書くこと」の力が伸びているように感じました。そこで、取組に対する成果について、どの程度であるのかを教えてください。</p>
<p>竹谷所長</p>	<p>はい。小学6年生及び中学3年生の全国学力学習調査の結果について、学力向上推進委員さんとともに分析しましたところ、富津市の子どもについては、「書くこと」や「自分の考えを書くこと」の力が弱いという分析結果が出ました。そこで、昨年度から「書くこと」に特化して取組をしようということで、教科指導員の先生方から、「この教科では、このような方法によって、子どもたちのこのような書く力、考える力が身につきます」という内容を寄稿していただき、情報誌「はまかぜ」に掲載することで、効果的な授業方法等について各学校の先生方へ広報を行いました。また、今年度については、教科指導員が「書くこと」についての授業を実際に行い、各学校の先生方に参観してもらうモデル授業を行いました。その中で、ノート指導、黒板の暗唱といったところも含めて、このような方法で効果が上がるのではないかとというような授業展開をしております。今のところ、教科指導員は5人おりますが、そのうち3人がこの授業を終了しております。その後に報告をしていただき、また、今年度の「書くこと」についての各校でどのようなであったか等を聞きながら、反省を活かして来年度の取組について計画していきます。また、今年度のもうひとつの重点が、教務主任等研修会とタイアップして小中全校で「書くこと」についての研修を深めてもらおうということで進めております。平成28年度全国学力学習調査の結果によりますと、記述式問題に対する子どもたちの書く力については、平成26年度から比較し徐々に伸びてきております。意識としてやや苦手と感じている生徒が多いようですが、最後まで根気強く書こうとしてきている点では、少しずつポイントが上がってきていると</p>

<p>小坂委員</p>	<p>ということです。以上です。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>鶴岡課長</p>	<p>他にご意見・ご質問等ございますか。無いようですので、教育総務課 お願いします。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。それでは、次回の教育委員会定例会議日程でございますが、 11月24日、木曜日、午前10時から、市役所4階、401会議室にて開 催を予定しておりますので、よろしく願いいたします。以上でござ います。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。以上で本日の会議日程は、終了させ ていただきます。</p>